

令和2年度第1回東輝・詳徳中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和2年12月4日（金）午後7：30～午後8：40

■会場

亀岡市役所 1階 市民ホール

■議事

- 1 開会
- 2 校区見直しにおける「学校生活にかかるご意見」の結果報告について
- 3 亀岡地区東部地域について
- 4 意見交換
- 5 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第の2 校区見直しにおける「学校生活にかかるご意見」の結果報告について事務局から説明いただきたい。
	<事務局説明>
座長	今、事務局から次第2 校区見直しにおける「学校生活にかかるご意見」の結果報告についての説明があった。何か質問等があればお願いしたい。
委員	安詳小学校から詳徳小学校に移動した児童の保護者を対象としたアンケート結果で、通学路に危険個所が多いと意見があるが、何か安全対策はしているのか。
事務局	日頃から通学路の危険個所については対策をしている。また、歩道の整備等も優先順位を定めながら実施している。
委員	安詳小学校からつつじヶ丘小学校に移った児童の保護者を対象としたアンケート結果で、なかなか学校に馴染めず、信頼できる友人が作れない状況にあるという意見について、何か対応はしているのか。
事務局	常に学校と連携して情報共有を行っている。どのような対応をするのかも丁寧

	<p>に検討しながら行っており、その結果子どもたちが少しずつ学校に馴染んで行っていることも聞いている。時間はかかるが、子どもたちに寄り添った対応をしている。</p>
委員	<p>少数ではあるが、否定的な意見もある。分析して対策の方向性を示して欲しい。例えば、ホームページに計画を示すなどして、保護者にしっかり見えるようにして欲しい。</p>
事務局	<p>個々にいただいている意見もあり、すぐ対応すべきことには対応はしている。通学路などの意見については、広く周知できるような方法を検討していく。</p>
委員	<p>安詳小学校から詳徳小学校、つつじヶ丘小学校から南つつじヶ丘小学校に移った児童の保護者を対象としたアンケート結果で、トイレについての否定的な意見が多い。学校間で差があるのはどうなのか。</p>
事務局	<p>各学校で状況は異なるが、詳徳小学校は今年度から大規模改修工事を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で遅れている。南つつじヶ丘小学校においては、今年度トイレ改修工事の実設計画を行なっている。</p>
座長	<p>意見に対してしっかりと返せるように学校と連携して丁寧に進めていきたいと思う。通学路についても、関係機関と連携して改善できるところはしていきたい。</p> <p>次に次第の3「亀岡地区東部地域について」事務局から説明いただきたい。</p> <p><事務局説明></p> <p>今、事務局から次第の3「亀岡地区東部地域について」の説明があった。何か質問等があればお願いしたい。</p>
委員	<p>地域と学校の関わりが重要と言われているが、南つつじヶ丘小学校に東つつじヶ丘から通っている。通学路の安全対策についての説明もよくわからなかったと言っている保護者が多い。校区の見直しをするときは通学路の安全対策についても一緒に考えて行った方がいい。</p>
事務局	<p>今回の亀岡地区東部地域の学校区については、中学校が亀岡中学校に通っていることや地域からの要望もあったことから、亀岡小学校とした。</p> <p>通学路については保護者や地域の意見を聞いて、安全対策に取り組んでいきたい。</p>
委員	<p>古世口の交差点の横断回数が3回であることや交差点の信号が変則的であるこ</p>

	とが保護者としては不安である。教育委員会としては、このままで何も対策を取らず通学路として利用できるかと考えるのか。
事務局	交差点を安全に横断する方法として歩車分離式の信号や一方通行にするなど、警察や関係機関と連携して取り組んでいくこと考えている。
委員	整備する計画や時期は明らかになっているのか。また、歩道橋の設置は難しいのか。
事務局	工事の計画は進められているが、いつ完成するかは決まっていない。一日も早く整備されるように働きかけていきたい。工事がしっかり進めば通学路も一本化することも可能ではある。 歩道橋を設置するには歩道以上にスペースが必要となり、住宅密集地において用地確保が難しい。その中で、何か安全対策ができないか関係機関に働きかけをしている。
委員	矢田口の交差点は、9号線から左折して車が入ってくると狭く危険である。アヤハディオの前付近で歩道橋を設置することはできないのか。
事務局	鳥居付近まで一方通行にしてはどうかといった意見もいただいている。ただし、地域のご理解が必要になる。歩道橋は、今の場所は困難であるが、どこまで動かせば可能になるのか、検討していきたい。
委員	東輝・詳徳中学校ブロックの校区見直しの時のように歩道があって、ガードレールをつけるような安全対策ができる道と、今回の安全対策ができない道を通学路としようとするギャップについてどのように考えているのか。
事務局	通学路の状況において、歩道が整備されている箇所と整備されていない箇所があるのは認識している。今回もそのようなことを踏まえて2ルートに分かれて通学する案を提示した。今後歩道が整備されていけば、新たにそこを通学路として活用できる可能性はある。ただし、教育委員会だけでは進められることではないので関係機関と連携して取り組んでいく。
委員	今回の案を実施する日は決まっているのか。
事務局	この案で地域に説明し、そこで通学路の安全対策についての意見を聞きたい。さらに決まってから実施までに準備する時間が必要となる。今の時点で決まっているものはない。
座長	通学路については様々な課題がある。本日、通学路の提案もいただいたので、

	<p>関係機関と連携しながら検討していきたい。本日の会議で校区の見直し案については一定の理解を得たということで、今後地域ごとに説明会に入っていきたいと思う。本日のところは、会議を閉じさせていただく。</p>
--	---